

真木野の「アワヌシ様」と 淡島信仰



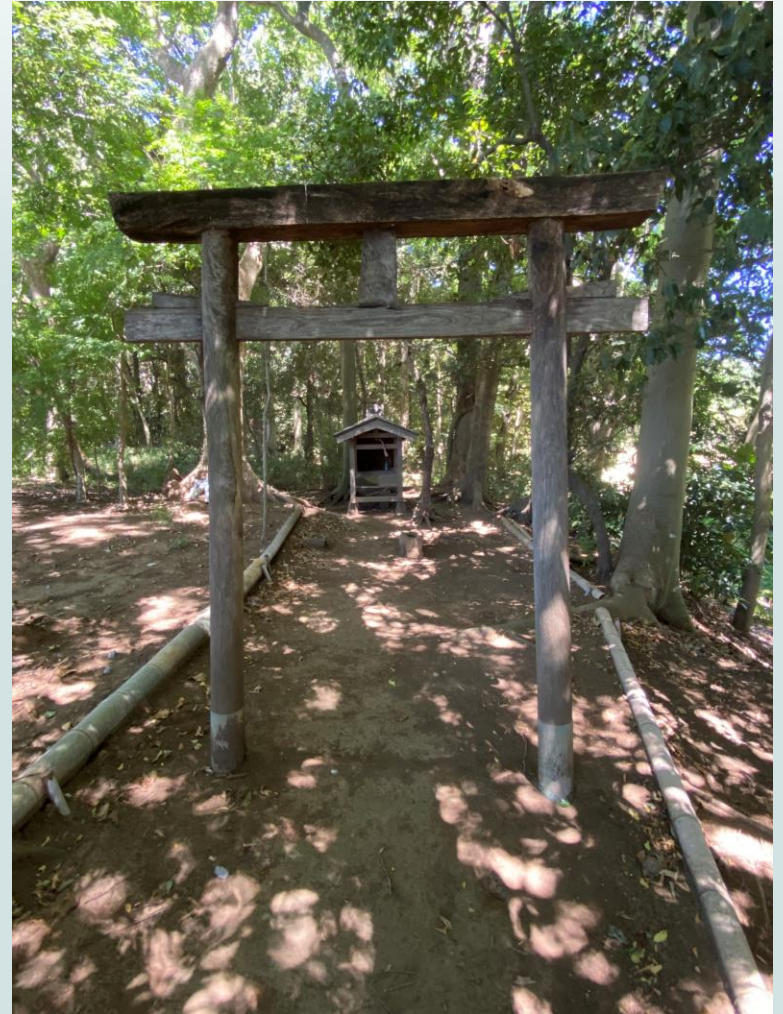
八千代市郷土歴史研究会
2023年8月例会

蕨 由美

真木野の「アワヌシ様」探訪



山崎家の屋敷の裏から山道を登りました。
タカサゴユリが高く咲いています。



「アワヌシさま」（淡島神社）境内





本尊の板曼荼羅の表側



裏

「開眼主 高譽山廿八世本慈院日遵」
 「維持文久二年壬戌年七月吉日」
 「施主 當村山寄弥兵衛」

女雛（官女？）・袴人形・福助などの「今戸人形」が奉納されていた。

今戸人形は、今戸焼から派生して東京浅草の今戸や隅田川流域とその周辺で作られていた土人形で、伏見人形を母胎とし、2枚の割型によって抜き出し素焼きし、その上に胡粉・泥絵具などで彩色している。

人形が奉納される風習は、加太の淡嶋神社などの特徴で、加太では数多くのひな人形が奉納されている。





体の悪いところを撫でると
治るという丸石

小さな手洗石
右は昭和29年、左は明治9年の奉納



淡島信仰の寺社



総本社の 和歌山市加太の淡嶋神社

医薬神の少彦名命・大己貴命・息長足
姫命を祀る

浅草寺の淡島堂

本尊の阿弥陀如来像、淡島明神像
と本地仏の虚空蔵菩薩像、取子地
蔵尊などが安置されている
2月8日針供養会がある



淡島信仰とは

淡島様という神は婦人病に効験があるとされ、少彦名(すくなびこな)命をまつる加太(かた)神社(和歌山市)を淡島明神と称し各地に勧請してまつるといふ。

一説に淡島様は住吉明神の妻神であったが帯下(たいげ)の病にかかり、熊野の淡島に流され、女の守り神になったともいふ。江戸中期からは淡島願人(がんにん)と称する乞食坊主が、神棚を背負い祭文を唱えながら縁起や功德を説いて各地をまわり、この信仰を広めた。

淡島様には婦人病や花柳病の者が腰巻や布きれを奉納して平癒を祈願するが、安産や縁結びの神として信仰したり、人形や凹形の石を奉納する所もある。

針供養

加太神社の祭神を婆利塞女(頗梨采女)(はりさいによ)とする説があり、それを針に付会させて、江戸中期以降淡島願人という下級宗教者が説いて回ったと思われる。

出典 平凡社世界大百科事典 第2版

和歌山市加太にある淡嶋神社を本社とし、その祭神である少彦名命を崇拝する信仰。

婦人病平癒、子授け、産育守護をはじめ、裁縫上達、縁結び、夫婦和合など、性と生殖を中心とする女性の人生の守護にまつわる信仰が中心となっている。

少彦名命は、航海や医薬の神として信仰されていたが、江戸時代に、淡島願人と呼ばれる人々が、淡島神の入った厨子を背負いその徳を説いて回ったことにより、婦人病や安産など、女性を救済する神として全国に信仰が広まった。

最盛期には全国に二千社ともいふ淡島神社が勧請されたといひ、各地に「加太の淡島さんへ流れ着きますように」と唱える流し雛行事が伝わっている。

加太の淡嶋神社には、二月八日の針供養、三月三日の雛流しに多くの参拝者が訪れ、また人形供養の神社としても信仰を集めている。

出典 WEB版新纂浄土宗大辞典

淡島信仰の寺社



千葉市下泉町淡島神社

万治4年当村小出孫兵衛が不思議な夢を感じ、小板を製し、これを山武郡土気本郷村の如意山本寿寺十三世大僧郡日静上人に直筆を請い、この板曼荼羅を御本尊とし、小社を造営して勧請したのが起こりである。

江戸中期からこの淡島様（淡島大明神）は、特に婦人病、安産、縁結？の神として信仰され、また、針供養の神事も知られ、毎年1月3日と3月3日の縁日には遠く船橋、検見川、稲毛、寒川、生実などの方面からも多くの参詣者が訪れ賑わい、参道には出店が軒を連ねた。

＜「神社縁起」＞HP「神社探訪・狛犬見聞録」

千葉市中西町法龍山浄泉寺

日蓮宗の寺院で、藻原寺末寺です。御本尊は日蓮聖人です。境内に淡島尊天を祀っている佛堂があり、文禄年間（1592-1596）に、生実領主森川家の寄進と伝えられています。

創建は不詳ですが、戦国時代以前の創建と考えられます。淡島信仰は婦女の御守神として知られています。

少彦名命を祀る神社です。一説には、淡島様は住吉神社の妻神でしたが、帯下の病にかかり、熊野の淡島に流され婦女の御守神になったと伝えられ、遠方からも参詣し賑わっていました。

3月3日が祭日で、流し雛は淡島に届くといえます。

また、この神を顔梨采女（はりさいじょ）ともいい、針供養と結びつき、2月8日に折れた針や古針を豆腐やこんにやくに刺して供えます。

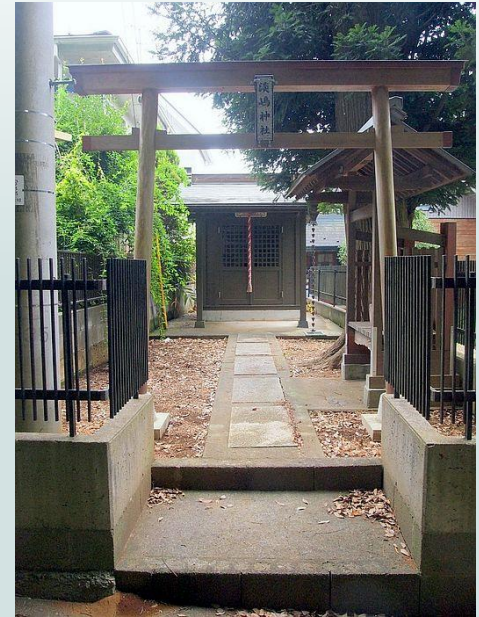
＜浄泉寺公式HP



淡島信仰の寺社



佐倉市江原の粟嶋神社



佐倉市野狐台町の淡嶋神社

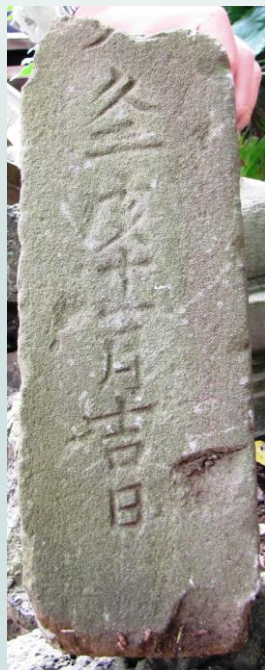


習志野市鷺沼三丁目の粟嶋神社



白井市名内の粟嶋神社

淡島信仰の石造物



萱田の飯綱神社
文久3年の
「淡島大明神」銘石祠



佐倉市先崎鷺神社
安政2年の
「淡島大明神」銘石塔



ご清聴ありがとうございました

淡島信仰の寺社・石造物の画像の出典

和歌山市加太の淡嶋神社

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B7%A1%E5%B6%8B%E7%A5%9E%E7%A4%BE>

浅草寺 淡島堂

<https://www.senso-ji.jp/guide/guide09.html>

千葉市下泉町淡島神社

<http://www.komainu.org/chiba/chibasi/wakabaku/AwasimaSimoizumi/awsima.html>

千葉市中西町浄泉寺

<http://www.jousenji.info/shoukai.html>

佐倉市江原の粟嶋神社

<http://www.komainu.org/chiba/sakurasi/AwasimaEbara/awasima.html>

佐倉市野狐台町の淡嶋神社

<http://www.komainu.org/chiba/sakurasi/AwasimaYakkodai/awasima.html>

習志野市鷺沼三丁目の粟嶋神社

<https://jinja-bukkaku.net/detail.htm?jblid=127780>

白井市名内の粟島神社

<https://ameblo.jp/zero10932/entry-12604495017.html>

先崎鷺神社

<http://sakanosekihi.web.fc2.com/sn05washijinja.html>